

金沢市立大桑保育所

テーマ 及び目的	きゅうりのセルフサンド作り
対象及び 参加人数	年中児 13 名
実 施 日	平成 29 年 6 月 22 日(木)～6 月 23 日(金)
実施主体	金沢市立大桑保育所
会 場	保育室
スタッフ	保育士
内 容 等	<p>年中児 13 名のクラスで、春に植えたきゅうりが順調に実り収穫した。塩、しょうゆで味付けしたり、和え物にして食べた。中には苦手で食べられない子もいたので、子ども達と相談し、自分たちで作れるもの考えた。</p> <p>22日(木) 近くのコンビニで買い物をする。 食パン・ソーセージ・ツナを買う。 普段なじみのあるコンビニではあるが、クラスで行くのは初めてである。自分たちの好きな物を買いに来たのではなく、サンドイッチの材料を買うという共通の目的があり、少し緊張していたようだが、しっかり挨拶をし、マナーを守り、買い物することができた。</p> <p>23日(金) きゅうりを収穫。 保育士がきゅうり、ソーセージを切る。 ひとりひとりに材料を分ける。 子どもが、スプーンや手を使って、食パンに切れ目を入れる。 パンに好きな具材をつめる。 マヨネーズをぬる。</p>
成 果	いつもきゅうりを食べない子も完食できた。
今後の課題 感想等	<p>自分の分は自分で作る。 作り方を気にせず、自由にトッピングできたようである。 難しくなく、簡単に作れるのも魅力である。</p>

